令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 特別支援教育課
 担当名: 教育環境整備推進担当
 内線: 6889

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
P25	自立と社会参加を目指す特別支援学校整備事業			一般会計	教育費	特別支援学校	特別支援教育振興費	ゆとりある障害児教育推進事業費	
事業期間	平成26年度～	根拠法令	学校教育法第72・76・80条			針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4
						分野施策	0503 多様なニーズに対応した教育の推進	SDGsターゲット	4-5, 4-a
1 事業の概要 特別支援学校における児童生徒増への対応を図るため、既存校における教育環境の整備充実を図る。 既存特別支援学校の教育環境整備 △2,323千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 既存特別支援学校の教育環境整備等 22,816千円 既存特別支援学校の児童生徒増に伴う経費等 (2) 事業計画 ア 既存特別支援学校の教育環境整備 既存特別支援学校の児童生徒増に対応するため教育環境整備等 (3) 事業効果 児童生徒増への対応及び特別支援教育の充実を図る。 【活動指標(アウトプット)】 既存校の教育環境整備 【成果指標(アウトカム)】 教室変更・物品整備等により、教育環境が改善され、障害のある子供が適切な環境下で教育を受け、自立と社会参加の力を培われ、自己の能力を發揮できる社会が実現される。					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)				(4) 補正予算の内容 節約による需用費等の減額					
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×5.3人=40,850千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△2,323							△2,323	22,816
現計額	25,139							25,139	

事業内訳書

事業名	自立と社会参加を目指す特別支援学校整備事業		
単位事業名	知的障害特別支援学校の設置	予算額	△ 2,323千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△2,323	—	
合計	△2,323	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	△238	—	有識者等への謝金支払いが見込みを下回ったことによる減
旅費	△23	—	節約による旅費の減
需用費	△2,008	—	節約による消耗品の減
使用料及び賃借料	△54	—	会議開催方法の変更による使用料・賃借料の減
合計	△2,323	—	